



「子どものおいしい笑顔のサポーター」としての活動

## キューピーの食育活動 小学校への出前授業「マヨネーズ教室」 参加児童数が累計 10万人達成

10月17日(木)神奈川県横須賀市立浦賀小学校で記念品を贈呈

キューピー株式会社

キューピーが2002年から食育活動として実施している、小学校への出前授業「マヨネーズ教室」の参加児童数が、2019年10月17日(木)に累計10万人を達成しました。当日、対象となった神奈川県横須賀市立浦賀小学校5年生74人の代表児童に記念品を贈呈し、感謝を伝えました。



キューピー 執行役員 広報・CSR 本部長 森佳光(右)から代表の児童へ記念品を贈呈



マヨネーズ教室の様子

### 「マヨネーズ教室」とは:

社内認定制度「マヨスター」の資格を持つグループ従業員が全国の小学校に赴き、児童の皆さんと一緒にマヨネーズを手作りする出前授業です。普段何げなく口にしている食品がどのように作られるのかを学び、水(酢)と油が混ざり合う「乳化」の仕組みを実体験で理解するなど、さまざまな気付きを得ながら、授業の最後には手作りしたマヨネーズを野菜につけて食べます。

「マヨスター」の資格取得や教室運営を通じて、マヨネーズや食品衛生・科学などの知識を得られることから、マヨネーズ教室は従業員の人材育成の役割も担っています。



2002年開始時から当日までに開催した小学校の累計は2046校となりました。講師は、合計280人(2019年9月末:退職者を除く)のマヨスターが務めています。

2019年にグループ長期ビジョンとして策定した「キューピーグループ 2030ビジョン」では、2030年におけるグループの“ありたい姿”の1つに「子どものおいしい笑顔のサポーター」を掲げています。キューピーは今後も、食の楽しさと大切さを伝える食育活動を推進していきます。

## ■参加児童数 10 万人達成記念

日時：2019 年 10 月 17 日(木)

対象：神奈川県横須賀市立浦賀小学校 5 年生 74 人

内容：キューピー 執行役員 広報・CSR 本部長 森 佳光によるあいさつ、記念品 贈呈

### 児童からのコメント

「マヨネーズを初めて手作りした。大変だったが、友達と作ったことが楽しかった」

「今まで知らなかったことをたくさん教わった。家で、家族に教えた」

「嫌いだったキュウリを初めて食べられた。意外とおいしかった」

「10 万人達成記念で、キューピーちゃんがもらえてうれしい」



記念品(オリジナルのキューピー人形)

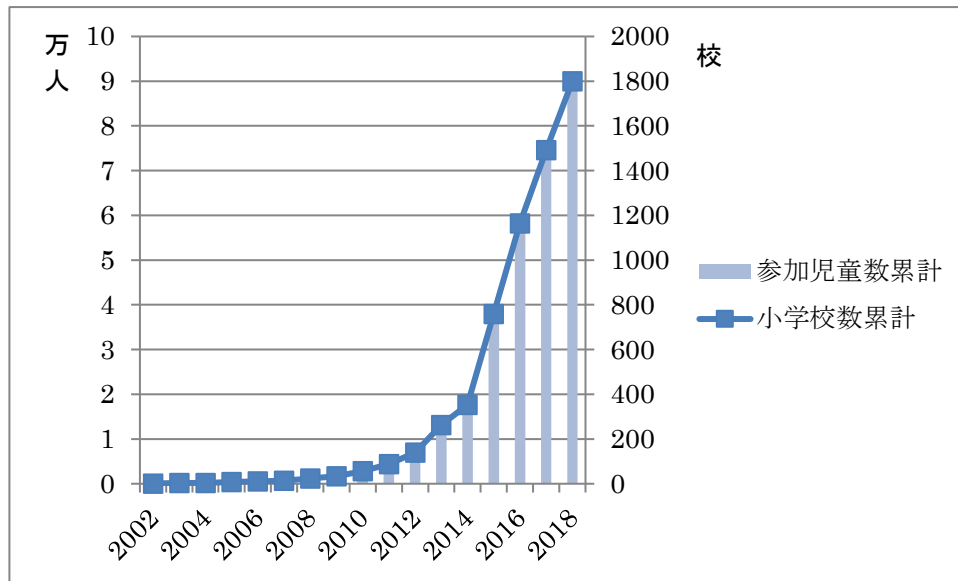


記念品(カード:表面)



記念品(カード:裏面)

## ■開催小学校数累計とマヨネーズ教室の歩み



グラフ:2002年から2018年までの年間参加児童数と開催小学校数の累計

### 2002年 マヨネーズ教室を開始

山形県の小学校からの要望で開催を始めた。

### 2008年 参加児童数が累計1000人を達成

### 2011年 第5回日本食育学会で発表

演題:「マヨネーズ教室」は小学生が野菜を食べようと努力するきっかけになる  
場所:神奈川県立保健福祉大学

### 2013年 マヨスター制度を導入

専任の担当者だけではなく、参加を希望するグループ従業員全員で講師を務める制度に変更した。

### 2013年 参加児童数が累計1万人を達成

### 2017年 千葉大学 石田貴士 助教による論文発表

タイトル:食品企業の食育活動の役割とその効果—マヨネーズ教室を受講した児童の保護者に対するアンケート調査の分析—*食と緑の科学*, 71, 29-35

### 2019年 参加児童数が累計10万人を達成